

※最初の質問から一問一答方式を選択

一般質問通告表

平成26年第2回沖縄県議会(定例会)

03月04日(火)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
1	20分	仲村 未央(社民・護憲)	知事 関係部長等
質問要旨			
1 辺野古埋立承認問題について 審査結果、判断基準、経緯等を聞く。 2 我が会派の代表質問との関連について			

※最初の質問から一問一答方式を選択

一般質問通告表

平成26年第2回沖縄県議会(定例会)

03月04日(火)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
2	20分	山内 末子(県民ネット)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 辺野古移設問題について</p> <p>(1) 公有水面埋立承認決裁への対応について 審査結果(報告)の調整経緯について、これまでの発言と百条委員会における証言との整合性を伺う。</p> <p>(2) 辺野古移設の反対行動に刑事特措法を適用することを政府は検討を始めたようだが、知事の見解を伺う。</p> <p>(3) 政府(菅官房長官)は埋立承認と、普天間飛行場の危険性の除去、負担軽減、沖縄振興はパッケージだとしているが、知事の見解を伺う。</p> <p>(4) 沖縄政策協議会「要請書」の策定過程について 策定の経緯、かかわった部署を明らかにせよ。</p> <p>(5) 知事公約の「日米合意を見直す」は埋立承認を決裁したことで、ほごにされたという県民の怒りをどう認識しているか知事の見解を伺う。</p> <p>(6) 12月26日からこれまでの県庁、知事公舎の警備体制について、県警、県職員のかかわり方を伺う。</p> <p>2 基地跡地問題について</p> <p>(1) 西普天間「駐留軍用地返還に関する実施計画(案)」に対する沖縄県知事意見について 意見の内容、今後のスケジュールを伺う。</p> <p>(2) 「キャンプ瑞慶覧」アスベスト問題について 撤去作業が開始されているが、安全対策は万全か、県の監視体制を伺う。</p> <p>(3) 跡地から昨年変死体が発見されたが、その取り扱いについて伺う。</p> <p>3 学校法人アミークス国際学園について 12月議会で多くの問題点が示されたが、その後の対応を伺う。</p> <p>4 第4次男女共同参画計画の進捗状況、指標目的達成の課題、対応策を伺う。</p> <p>5 我が会派の代表質問との関連について</p>			

※最初の質問から一問一答方式を選択

一般質問通告表

平成26年第2回沖縄県議会(定例会)

03月04日(火)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
3	20分	仲宗根 悟(社民・護憲)	知事 関係部長等
質問要旨			
1 辺野古埋立承認問題について 審査結果、判断基準、経緯等を聞く。 2 相次ぐ米軍車両の教育施設への無断侵入問題について 3 我が会派の代表質問との関連について			

一般質問通告表

平成26年第2回沖縄県議会(定例会)

03月04日(火)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
4	20分	崎山 嗣幸(社民・護憲)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 普天間基地の辺野古移設問題について 知事公約、埋立承認、県議会の反対決議、名護市長意見、41市町村長の建白書等、知事の立場と見解を伺う。</p> <p>2 日台漁業取り決めについて 2013年4月1日締結した日台漁業取り決めは、漁業権益を放棄し、沖縄の漁業者を犠牲にしている。知事の対応と見解を伺う。</p> <p>3 我が会派の代表質問との関連について</p>			

※最初の質問から一問一答方式を選択

一般質問通告表

平成26年第2回沖縄県議会(定例会)

03月04日(火)

順位	時間	氏名(党派)	答弁を求める者
5	20分	比嘉 京子(社大党)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 基地による本県の逸失利益について 県内に基地があるがゆえに生ずる経済的損失は年間幾らに及ぶのか、直近のデータで示してください。</p> <p>2 辺野古埋立申請承認問題について (1) 埋立承認に至った経緯について伺う。 (2) 埋め立てを承認した根拠について伺う。</p>			

一般質問通告表

平成26年第2回沖縄県議会(定例会)

03月04日(火)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
6	20分	高嶺 善伸(社民・護憲)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 知事の政治姿勢について</p> <p>(1) 自治及び自己決定権への認識について 沖縄県議会は、これまで387回に及ぶ在沖米軍基地関係の抗議や意見書を決議して、日米両政府に訴えてきた。特に、「米軍普天間飛行場の早期閉鎖・返還と県内移設に反対し、国外・県外移設を求める意見書」の全会一致可決、県議会や県下全41市町村によるオール沖縄の声としての「建白書」でさえ無視されてきた。1963年、キャラウェイ高等弁務官が「自治とは神話であり存在しない」と沖縄の事情を述べたことに猛反発を受けたが、日本国憲法のもとでも沖縄に自治はないだろうか。仲井眞知事の沖縄の自治及び自己決定権についての認識を伺う。</p> <p>2 在沖米軍基地対策について</p> <p>(1) 知事の辺野古埋立申請承認について 県企画部が実施した最新の県民意識調査の結果によると在日米軍専用施設が約74%集中していることに対して差別的状況かとの問いに「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」との回答は73.9%を占めた。米軍基地負担の県民意識と知事の承認判断は県民の声を反映したものと考えているか、知事の認識を伺う。</p> <p>(2) 公有水面埋立法第3条、第4条、第10条の判断について 第3条、第4条、第10条の関連で、名護市長の意見が「断固反対」ということを勘案しても総合的に本申請を承認せざるを得ないと知事判断を説明しているが、今後の工事の実施に利害関係人、地元名護市の許可や同意が必要な手続でトラブルは避けがたく「合理的理由」があるということで不承認処分できたのではないか。手続上の地方自治の事務はどのようなものがあると認識しているか。どのように考慮したか。国が事業を行う場合、知事の責任及び対応はどうか伺う。</p> <p>(3) 沖縄政策協議会における要請について ア 基地負担軽減として「普天間飛行場の5年以内運用停止、早期返還」を要請した根拠と実現の見通しを伺う。 イ 石破茂自民党幹事長は衆議院代表質問で「稲嶺進名護市長が反対したら普天間は固定化する」と述べているが知事の所見を伺う。</p> <p>3 日台漁業取り決めについて</p> <p>(1) 尖閣初め沖縄近海における日台漁業取り決めの影響について ア 県民の頭越しに強行された日台漁業取り決め締結後の本県各漁協所属漁船の出漁漁船数や漁獲量、資源管理への影響を伺う。 イ 台北で開催された第3回日台漁業委員会合意内容に対する宮古・八重山の漁業者から不満や批判がある。協議における双方の主張の内容と合意されたルールについて伺う。 ウ 今回の新ルール合意による安全操業や出漁漁船数等操業回復の見通しについて伺う。</p> <p>(2) 外国漁船から被害を受けている県内漁業者に対する支援として本年度の補正予算で「沖縄漁業基金」が設置されたが、内容と利活用について伺う。</p> <p>4 医療行政について</p> <p>(1) 病院事業局に関する職員定数条例改正案の内容と救急医療体制の拡充について伺う。 (2) 県立八重山病院整備について</p>			

- ア 昨年12月に策定された新病院基本構想の特徴的な内容を伺いたい。
 - イ 新病院の「診療科目は圏域に不足する医療機能及び医療需要の動向を踏まえ設置する」との基本方針だが、喫緊の課題である歯科口腔外科等の新設診療科目や医療機能の拡充についての対応を伺う。
 - ウ 離島住民等の患者付添人等の宿泊施設整備等への取り組みを伺う。
 - エ 医師確保に病院長みずから東奔西走し、看護師不足のために特に準深夜勤務や深夜勤務の確保ができず大変御苦労しているが、医師や看護師、コメディカルの配置・人材確保の取り組みを伺う。
- (3) 新県立八重山病院整備基本計画策定と建設用地取得の進捗状況、建設事業費の予算確保など今後の取り組みを伺う。
- 5 教育行政について
- (1) 八重山教科書問題について
- ア 文科省の是正要求の指示に対して、県教育委員会は「教育の機会均等」、「国会の附帯決議」の趣旨を踏まえた質問を発出したようだが経緯と回答について伺う。
 - イ 「教科書改革実行プラン」の方向性を踏まえて採択地区単位を市郡単位から市町村単位への柔軟な対応を質問したようだが経緯と回答について伺う。
 - ウ 新年度が始まりますが、竹富町の教育現場の現状と教育水準確保等について伺う。
- (2) 新県立図書館の移転整備の機会に、移民県として海外移民資料館併設について伺う。
- 6 離島振興について
- (1) 離島振興事業について
- 県土の均衡ある振興を図る観点から一括交付金とは別枠の離島振興特別枠確保を要請すべきだと思うが、離島振興予算の確保について今後の対応を伺う。
- (2) 離島の情報通信環境整備について
- ア 離島地区情報通信基盤整備推進事業について事業の概要と効果について伺う。
 - イ 竹富町西表白浜・舟浮地域は難視聴地域でNHKのテレビ共同受信施設を利用して民放テレビ等を見ているが、年間の維持管理負担に苦慮している。特に、白浜テレビ共同受信施設は老朽化と土砂災害警戒区域指定により保守管理の配慮から移設することになった。移設更新工事に伴うケーブル敷設や送電線移設等の協議や1世帯当たり五、六万円の負担抛出を求められている。県の対応について伺う。
- (3) 離島観光の課題について
- ア 沖縄観光はクルージング船の寄港やLCC等の格安航空会社の航空路線参入で利便性が向上し価格競争で航空運賃が安くなった。ところが、久米島や与那国等の離島航空路線は競争原理が働かず航空運賃は割高との苦情がある。現状と今後の取り組みを伺う。
 - イ 与那国航空路線について、RACによると2013年与那国路線は4.55%増の7万2829人で、石垣・与那国は5.7%減の5万8274人で、那覇・与那国線は85.01%増の1万4555人である。一方、観光客数は県八重山事務所の統計では88.7%減少しているという。課題と今後の取り組みを伺う。
 - ウ 与那国航空路線の航空機材について、JTAの小型ジェットB737就航が難航しているが、RACの機材を大型化するための航空機購入の支援への取り組みを伺う。
- 7 我が会派の代表質問との関連について

一般質問通告表

平成26年第2回沖縄県議会(定例会)

03月04日(火)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
7	20分	嘉陽 宗儀(共産党)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 米軍基地問題について</p> <p>(1) 辺野古の公有水面埋立承認について</p> <p>ア なぜ、法に定められた承認基準に適合していると判断したのか。</p> <p>イ 現段階でとり得ると考えられる対策が講じられているものと判断した根拠は何か、具体的に説明せよ。</p> <p>ウ 米軍普天間基地の5年以内の運用停止の要求は県民だましの手法にすぎないと思うが、知事はまともにそれが実現すると思っているのか。</p> <p>(2) 嘉手納弾薬庫地区(旧知花地区)の黙認耕作地取り上げ問題 「嘉手納以南」の日米合意で、県民に新たな負担が押しつけられている。実態と県の対策を伺う。</p> <p>(3) 沖縄市のサッカー場におけるダイオキシン汚染、枯れ葉剤問題など徹底した調査で県民の不安を払拭すべき。これからの取り組みを伺う。</p> <p>2 泡瀬干潟の埋立問題について</p> <p>(1) これまでの埋立工事の進捗率はどうなっているか。</p> <p>(2) 自然環境の破壊が著しく進んでいる。それでも自然を守っていると言えるのか。</p> <p>3 沖縄市北部にある産業廃棄物最終処分場について</p> <p>(1) 「ヒ素」の検出の原因究明は進んでいるか。</p> <p>(2) 業者の公害防止条例違反に対する対処はどうしているか。</p> <p>4 地方自治体の固定資産税の非課税(門中の御神屋等)について 地方税法第348条第2項の「非課税」の規定があるが、沖縄での実態はどうなっているか。沖縄の祖先崇拝の信仰から建設されている「御神屋」等について適切な対処が求められている。所見を伺う。</p> <p>5 我が党の代表質問との関連について</p>			